

大きな夢を持ち、未来にはばたこう



今年の冬は久しぶりに校庭や運動場に雪がかなり積もりました。大きな雪だるまを作ったり、雪の投げ合いをしたり、子どもたちは雪の中を元気に走りまわっていました。そんな寒さの中、1年生達が植えたチューリップの球根も芽を出し始め、日差しにも温かさを感じられるようになってきました。季節は確実に春へと進み、6年生の皆さんはあとわずかで卒業となります。いよいよ卒業式に向け、体育館での「よびかけ」や歌の練習が始まります。6年生の皆さんは小学校の生活を無事終え、新たな生活を始めるスタートラインに立ちます。卒業は一つのことが終わる節目ではなく、新しい生活への始まりです。そして、中学生・高校生・社会人へと新たな「目標」に向け、着実に歩み初めます。

さて、「目標」といっても曖昧なものに感じることでしょう。「今日の目標」「一年間の目標」など時間を基準にしたものもあれば、「仕事の目標」「勉強の目標」といった対象を基準にしたものもあります。また、具体的な目標や抽象的な目標、夢のような大きな目標もあり様々です。国際宇宙ステーションの船長で宇宙飛行士として活躍した若田光一さんは、そのことについて、次のように話されたそうです。「子ども達にはどんな夢でもいい、大きな目標を持ってほしい。」「例え、目標に到達しなくても、努力した過程は決して無駄にはならない。」と……。私たちは、一般的に「夢」を実現することは難しいものだととらえがちです。一方、若田さんは、結果として夢が実現しなくても、夢に向かって着実に努力を繰り返したことは無駄にはならないというメッセージを発信しています。

6年生のみなさんも大きな「夢」に向かってチャレンジしてってください。

奨励賞受賞のお知らせ
全日本学校歯科保健優良校表彰において
奨励賞を受賞することができました。
大野小学校のみなさん、これからもしっかり歯磨きをして自分の歯を大切にしてくださいませ。

